

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	82 -	事業名	消防水利設置事業	担当部課	くらし文化部安心安全課
------	------	-----	----------	------	-------------

基本情報	総合計画	基本方針	3	人がいきいきとつながるまち	会計	1	一般会計
		分野別項目	10	住民を守る消防・救急サービスを充実する	款	8	消防費
		施策の進め方	1	消防体制の強化	項	1	消防費
	まちづくり行程表	フラッグ	F2	「あんしん」～助けがなかったら生きていけない人は全力で守る～	目	3	消防施設費
		政策分類	6	地域の安心安全をみんなでつくる	大事業	4	消防水利設置事業
	その他(関係法令、要綱等)	消防水利の基準					
事業開始の背景、経緯等	消防水利の基準が改正され、市町村の消防水利整備目標が示され、地域の実情に応じて計画的に整備することとされた。						

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 大規模な地震が発生した場合の火災時に対応するため、耐震性貯水槽を整備する。市民の居住地を中心に消火栓を整備するため、水道企業団に設置要望を行う。					
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 区画整理事業に併せ、耐震性貯水槽や消火栓を整備していく。					
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 大規模な地震が発生した場合の火災時に不足する消防水利を補完する。					
	事業を構成する事務事業	① 防火水槽設置事業	② 消火栓設置事業	③	④	⑤	⑥

コスト推移	項目	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	事業費(A)	千円	決算	予算		-	24,878	6,278
決算					-	17,423	4,212	
人件費(B)	千円	決算		-	1,833	7,169		
総コスト(A)+(B)	千円	決算		-	19,256	11,381		

成果推移	成果指標	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	A 耐震性貯水槽設置	基	目標	-	-	-	-	2
			実績	-	-	1	0	
	B 65ミリ消火栓設置	基	目標	-	-	-	-	1
			実績	-	-	1	0	
	C 40ミリ消火栓設置	基	目標	-	-	-	-	1
実績			-	-	0	0		
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)								
A 都市公園の整備状況に併せて、公園毎に1基の耐震性貯水槽を設置していく。								
B 消防水利の不足する地区に毎年1基の消火栓を設置していく。								
C								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 近隣他市町も同様に実施している。
------	-----------------------	--

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 都市公園の整備状況に併せて設置はできている。消火栓も区画整理事業の進捗併せ設置している。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 貯水槽も消火栓も、区画整理事業の進捗に併せての整備となっている。消火栓の整備主体は、水道企業団となるので連携が必要となる。

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 貯水槽の設置は、区画整理事業に併せて進捗しているが、消火栓は、埋設する水道管にも影響を受けるので、設置場所の検討が必要となる。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 現在の消防水利の方眼は、概ね満たされているので、新たな居住地等に対し積極的に設置要望していく。

長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

		事業名		消防水利設置事業										
番号	①	事務事業名	防火水槽設置事業		款	8	項	1	目	3	大事業	4	中事業	1
事務事業の期間		事務事業開始年度			平成9年度			終了（予定）年度		-				

1. 事務事業の目的

対象・手段	（誰、何に対し、何をどのように実施しているのか） 区画整理事業で都市公園を整備するのに併せ、耐震性貯水槽を設置する。
意図	（対象をどのような状態にしたいか） 大規模な地震が発生した場合の火災時に不足する消防水利として使用する。

2. コスト推移

項目	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
事業費	千円	予算 決算		-	23,500 16,266	4,900 4,212	38,620
＜事業費の主な内訳（当該事業年度）＞							
① 耐震性貯水槽設置工事設計委託			4,212 千円				
②			千円				
③			千円				

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
耐震性貯水槽設置	基	目標	-	-	-	-	1
		実績	-	-	1	0	
		目標					
		実績					
＜備考：活動の概要（当該事業年度）＞ 耐震性貯水槽設置工事設計委託3基分							

4. 事務事業を取り巻く環境変化

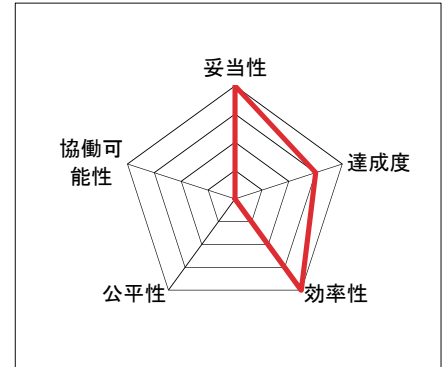
（制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など） 都市公園の整備進捗に併せて設置していく。
--

5. 前年度からの改善状況

＜参考：前年度の事務事業評価のコメント＞ ※新規行政評価対象
（何をどのような状態に改善したのか） -

6. 評価

項目	評価
妥当性	4
達成度	3
効率性	4
公平性	-
協働可能性	-



【アピールポイント】

（活動内容でアピールしたいこと、良かったことなど） 設置工事に向けての設計委託を実施したので、次年度の本工事につなげる。

【ウイークポイント】

（活動内容で失敗したこと、改善が必要なことなど） 区画整理事業等の遅れにより、貯水槽の設置も遅れる。

7. 今後の方向性

拡充

【コメント】

（改善の方法、今後の具体的展開など） 区画整理事業に併せて都市公園が計画されるので、連携を密にして貯水槽を設置していく。

長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

		事業名		消防水利設置事業										
番号	②	事務事業名	消火栓設置事業		款	8	項	1	目	3	大事業	4	中事業	2
事務事業の期間	事務事業開始年度		-		終了（予定）年度	-								

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 消防水利が不足する地区に消火栓を設置するため、愛知中部水道企業団に要望していく。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市内における消防水利不足地区を減らす。

2. コスト推移

項目	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
事業費	千円	予算 決算	-	-	1,378	1,378	1,728
<事業費の主な内訳（当該事業年度）>							
①			-	-	1,157	0	千円
②							千円
③							千円

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
65ミリ消火栓設置	基	目標	-	-	-	-	1
		実績	-	-	1	0	
40ミリ消火栓設置	基	目標	-	-	-	-	1
		実績	-	-	0	0	
<備考：活動の概要（当該事業年度）>							
-							

4. 事務事業を取り巻く環境変化

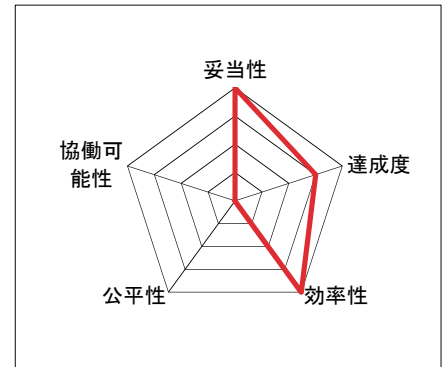
(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
市民の居住区は概ね方眼されている。

5. 前年度からの改善状況

<参考：前年度の事務事業評価のコメント>
※新規行政評価対象
(何をどのような状態に改善したのか)
-

6. 評価

項目	評価
妥当性	4
達成度	3
効率性	4
公平性	-
協働可能性	-



【アピールポイント】

(活動内容でアピールしたいこと、良かったことなど)
愛知中部水道企業団と十分な打合せを実施している。

【ウイークポイント】

(活動内容で失敗したこと、改善が必要なことなど)
消火栓が設置できる条件が、本市の意図では整わない。

7. 今後の方向性

現状維持

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
新たな消火栓設置可能場所がなく、水道管の敷設待ちとなっている。